

全国の図書館が、司書ひとり一人が“会場”になる！図書館に関するすべてが集まる

第22回 図書館とともにすすめる まち・教育・情報の未来

Library Fair & Forum 図書館総合展 ONLINE

日程：2020年11月1日(日)～30日(月)
コア日：11月4日(水)～6日(金) 9:00～18:00
会場：web会議、動画配信などすべてオンラインで開催
主催：図書館総合展運営委員会
企画・運営：JCCカルチャー・ジャパン

第22回図書館総合展 ONLINE 特設ウェブサイト
https://2020.libraryfair.jp/
図書館総合展公式ウェブサイト
https://www.libraryfair.jp/

★図書館総合展メールマガジン★
本展情報のほか、企画への参加案内、図書館関連イベント情報などをお送りしています。(ほぼ週刊)



図書館総合展、オンライン開催について

◆図書館総合展とは

本展は、図書館関連で最大のトレンドショーであり、館種を超えた図書館界全体の交流・情報交換に最適な場であり、学習環境・情報流通に関する技術と知見を発表する場でもあります。昨今、図書館の役割に対して様々な期待が寄せられているのを受け、都市計画・行政関係、教育関係、出版をはじめとするメディア・情報関連産業界を巻き込むイベントに成長し

ています。

◆今年、オンライン開催について

新型コロナウイルス感染症拡大に伴う事態を受け、本展にかかわるすべての方々の安全配慮を最優先事項として、現地開催方式へと転換することにしました。世界と図書館界が新しい局面を迎えつつあるいま、展示会の様式もまた新しくあらねばならないであろう

◆今回の開催方針

- 1 時間・距離・立場の制約上、これまでご来場いただけなかった館種・地方・業務・分野の方々にもご参加いただく。
2 会場が全国に散ったかのように、会期中、参加者が各地の図書館施設等に触られるようにする。
3 この難局、この転換期を、本展を通じて記録する。
4 出展-来場の関係を超え、より多くの方に発表し発信する経験をもたせていただく。
5 「ウェブの壁、デジタルの壁があるために入っていない、入ってこれない」がないよう、参加者・出展者を全力サポートする。
6 こんな時世であるからこそ、愉快地にやる。愉しんでいただく。

と判断しております。
ば極めて制約の多い状況ですが、これを逆に奇貨とし、あらためて以下を開催方針とします。

「後援各団体の皆様からのメッセージ」

◆国立国会図書館

第22回図書館総合展が、関係者のご尽力のもとで開催されますこと心からお祝い申し上げます。今年は新型コロナウイルス感染症による多大な影響を受けながら、皆さま奮闘しておられることと存じます。このような状況下において、市民の知識の土台となる図書館サービスの安全に提供し、どのように持続可能としていくかは大きな課題です。内外の図書館、そして博物館や文書館など他機関との協力が一層大切になってくるように思います。

この度は、第22回図書館総合展のご開催を心よりお祝い申し上げます。本展は、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う事態を逆に活かして「時間・距離・立場の制約上、これまでご来場いただけなかった館種・地方・業務・分野の方々にもご参加いただく」等の新しい展開を図られ、「こんな時世であるからこそ、愉快地にやる。愉しんでいただく。」一何てすてきな発想の転換でしょう。私も公文書館もアーキビスト認証制度の創設等新しい展開を行っているところですが、図書館総合展ぜひとも参考とさせていただきます。図書館と公文書館の連携・交流を今後とも進め

◆独立行政法人 国立公文書館

この度は、第22回図書館総合展のご開催を心よりお祝い申し上げます。本展は、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う事態を逆に活かして「時間・距離・立場の制約上、これまでご来場いただけなかった館種・地方・業務・分野の方々にもご参加いただく」等の新しい展開を図られ、「こんな時世であるからこそ、愉快地にやる。愉しんでいただく。」一何てすてきな発想の転換でしょう。私も公文書館もアーキビスト認証制度の創設等新しい展開を行っているところですが、図書館総合展ぜひとも参考とさせていただきます。図書館と公文書館の連携・交流を今後とも進め

◆公益社団法人 日本図書館協会

第22回図書館総合展、最大の目玉に期待します

◆日本書籍出版協会

コロナ禍によって日常的な行動が大きく制約を受ける中、オンラインによる、距離に左右されない新たな活動様式が生まれています。図書館の在り方も、物理的な「館」に限定されず、どのような「機能」を果たせるのかということがより強く問われる時代になってきたのではないのでしょうか。それは、図書館がより多くの利用者の身近な存在になる契機なのかもしれませんし、出版社や書店と図書館との連携や協力を一歩進める契機に

◆図書館界に関心のある学生&図書館に勤務している方々へ

「総合展で何をみたらよいか」ナビゲーション

★学生&初任者のために「総合展で何をみたらよいか」ナビゲーション★

- ◇「本や情報を生み出すお仕事、届けるお仕事」(片山ふみ)
◇「本を展示するツールを作るプロフェッショナルたち」(岡部晋典)
◇「教えることと図書館」(今井福司)
◇「あなたの読みたい本をあなたに届けてあなたが読めるようにするための仕事」(岡野裕行)
◇「これも図書館に関係するの? (図書館の周辺)」(野末俊比古)
◇「広がる図書館の役割とサービス」(日向良和)
◇「図書館関係のしごと、本の関係のしごとにつきたい高校生はこれを見て」(木下通子)
◇「「動く図書館」の可能性を綴る」(石川敬史) ☆詳しくは特設ウェブサイトへ。

◆出展団体ページ

一般出展約90団体、ポスターセッション四一団体ほか、展示、ウェブによる相談、各種体験など様々な方式で、活動やサービス、商品のことをお知らせ、発表します。

◆特集コンテンツ

全国の図書館が会場になる「図書館見学会オンライン」、さまざまな図書館に、在籍するマスコットたちがみられる「図書館キャラクターの環2020」などを通じ、全館種・全国にある図書館の幅広さ、魅力を知っていただけます。

なるかもしれません。一方で、リアルな本の手触りやぬくもりは何物にも代えがたいものであることも、この時期に改めて認識できた気がします。リアルとバーチャルを十二分に活用した新たな図書館総合展の発展に期待しています。

この参加者が能動的に行動するというのが、貴重な機会が訪れます。しかもオンライン開催という手法そのものが、最大の「展示物」です。これぞ、今回の最大の目玉でしょう。コロナ禍で運営・サービスに苦慮・苦心している図書館員にとって、体験しない手はないですよ、ネ。

「総合展で何をみたらよいか」ナビゲーション

リアルな会場開催の例年、図書館界をよく知らないけれど知りたいたい、勉強しなければならぬ、強い興味や好奇心を持っていただいている図書館情報学を専門とする研究者チームさんに「これこれこういうときにはこれを観ては」とのナビゲーションをお願いしました。各テーマは以下。

「総合展で何をみたらよいか」ナビゲーション

「総合展で何をみたらよいか」ナビゲーション

「総合展で何をみたらよいか」ナビゲーション

「総合展で何をみたらよいか」ナビゲーション

「総合展で何をみたらよいか」ナビゲーション



Art Museum Annuale
美術館に関わる全ての人々のための総合展
は未曾有の危機に直面して参画をお待ちしております。
ご参加をお待ちしております。
(アートミュージアム・アンヌアーレ)
実行委員長 神代 浩

Main event schedule table with columns for time, platform, requirements, and event details. Includes vertical text '11月4日(水)' on the left side.

濃ピンク: LIVEのみ、薄ピンク: LIVE+録画公開、白: 録画のみ、その他

Summary table of events for 11/1, 11/2, and 11/3, listing dates, times, platforms, and organizers.

11月5日(木)	10:00~11:30	未定	要	どなたでも	10:00~11:00	未定	—	どなたでも	10:00~11:00	Zoom	要	どなたでも
	今、withコロナ時代の頑張る図書館を探そう！ 【湯浅俊彦(追手門学院大学図書館) 野末俊比古(青山学院大学図書館)】	株式会社内田洋行	名古屋市鶴舞中央図書館でのARナビ実証実験について	パーソルプロセス&テクノロジー株式会社	オンラインで行う学生の活動 【プロジェクトメンバー 同】	大阪産業大学プロジェクト共有 図書館クラブプロジェクト						
	10:00~11:00	Zoom 他	要	図書館関係者	10:00~12:00	Zoom	要	図書館関係者、研究支援部門の方等	10:30~11:30	Zoom&YouTube	—	あらゆる図書館関係者
	図書館員向け「カビ対策セミナー」 ～具体的な対応策、処理方法を実例を交えてご説明します～	ナカバヤシ株式会社	JST/CHORUS：オープンサイエンスフレームワークの 広がりの可能性を探る	国立研究開発法人科学技術振興機構	学校図書館の検索のイマ！（パート2） 【高橋菜奈子、村上恭子、吉本龍司】	株式会社カーリル						
	10:30~12:00	Zoom&YouTube	—	どなたでも	10:30~16:00	Whereby	—	どなたでも	11:00~11:30	Teams	要	大学・短大・研究所
	魅力的な図書館を解説！～勝手にLibrary Award～ 【ゲスト：桂まに子(京都女子大学)】	株式会社規文堂	ナラベルWebサービス利用についての 個別オンライン相談・説明会	ナラベル運営チーム	大学図書館向けシステム「CueLIB」のご紹介 【天明】	クワンタム・テクノロジー株式会社						
	11:00~12:00	Teams	要	公共図書館	11:00~11:45	Webex Events	要	どなたでも	11:00~12:00	Zoom	—	どなたでも
	公共図書館における電子図書館KinoDenの可能性	株式会社紀伊屋書店	図書も、雑誌も、メタデータも： 一緒に考えてみよう！ CAT2020以降の目録担当育成	国立情報学研究所	UHF帯IC機器デモ 自動貸出機、セキュリティゲート、返却ポストの紹介	株式会社ソフエル						
	11:00~12:00	Zoom&YouTube	要	どなたでも	12:00~13:00	未定 (Webex または Teams)	要	大学・研究機関の図書館	12:30~13:00	Zoom&YouTube	—	あらゆる図書館関係者
	学校図書館セミナー2020 GIGAスクール構想の推進による学びの充実を目指して 【文部科学省初等中等教育局初等中等教育企画課 学びの先端技術活用推進室 佐藤有正氏】	公益社団法人全国学校図書館協議会	(仮題) 2020年に学んだ教訓。 図書館は2021年に向けて準備ができているか。	Ex Libris、株式会社紀伊屋書店	カーリルの最新動向#2 公共図書館/専門図書館/無料で今日からできること 【カーリル&ゲスト】	株式会社カーリル						
	12:30~14:00	Zoom ウェビナーまたは Teams ライフイベント	要	どなたでも	13:00~14:00	Zoom or YouTube	要	図書館関係	13:00~14:30	Zoom	要	図書館員他
	「ポブラディア第三版」の現在、全部見せます！	株式会社ポブラ社	フィルムの健康診断をしませんか？～劣化した マイクロフィルム・映像フィルムなどの救済方法について～ 【吉岡博行(株式会社吉岡映像)、潮田峰雄(株式会社ニチマイ)】	株式会社ニチマイ	アフターコロナ・ウイズコロナ時代の図書館サービスを考える ～全図書館ハイブリッド化に向けて 【湯浅俊彦、浅野隆夫、沖田綾子】	図書館総合展運営委員会						
	13:00~14:30	未定	要	どなたでも	13:00~14:40	Zoom ミーティング または Teams	要	どなたでも	13:30~14:45	Zoom	要	
	電子図書館の今と未来についてリアルタイム座談会	株式会社日本電子図書館サービス	Library of the Year 2020 最終選考会	NPO 法人知的資源イニシアティブ (IRI)	Withコロナ時代において公共図書館に求められるもの	京セラコミュニケーションシステム株式会社						
	13:00~16:00	Webex Events	要	どなたでも	14:00~14:20	Zoom	要	大学図書館・専門図書館	14:00~15:00	Zoom	要	図書館システムの導入を 検討している方
	学術情報基盤を支えるシステムと制度のこれから	国立情報学研究所	コロナ禍のライブラリー・サポーター活動事例 ～図書館応援ミニセミナー～	日本事務器株式会社	システム担当者がいなくても大丈夫?! ～大学・学校図書館で「情報館」が選ばれる理由 事例を交えた解説：30分+質疑・個別相談	株式会社ブレインテック						
	14:00~15:00	Zoom 他	要	どなたでも	14:00~15:30	Zoom	要	学校関係者、学校図書館関係者、 教育委員会、自治体関係者	15:00~15:20	Zoom	要	大学図書館・専門図書館
	大学図書館のニューノーマル： グローバルNo.1の統計データベースとは？	Statista Japan (スタティスタジャパン株式会社)	授業実践東西対決！探究学習の未来を考えるトークライブ 【植村八潮(専修大学)、田中理紗(かえつ有明中高)、種谷克彦(関西学院高)】	株式会社ネットアドバンス/ジャパンナレッジ school	そこが知りたい！ネオシリウス/「分館運用特集」 ～図書館応援ミニセミナー～	日本事務器株式会社						
	15:00~15:30	Zoom	要		15:00~16:00	Zoom ウェビナー	要	図書館関係者	15:00~16:00	Zoom or YouTube	要	大学、図書館、資料館、 自治体関係
	貸出数をふやせるオンラインイベント体験会に 是非ご参加ください！	本のヒーローダクシオン	ゲームの世界からこれからの図書館を考える ～文化資源に対して図書館はどう向き合うのか～ 【福田一史氏(立命館大学先端総合学術研究所)】	株式会社キャリアパワー	米国国立公文書館における資料調査・収集 ～資料の紹介と現地リサーチャーの声～ 【長坂マイヤーズ陽子 石川清美(株式会社ニチマイ)】	株式会社ニチマイ						
15:00~16:00	YouTube	要	図書館関係者他	15:00~16:30	Zoom	要	どなたでも	15:30~16:30	Zoom	要		
学校ともつながった最新読書通帳活用事例に学ぶ 【千葉県浦安市教育委員会様・富山県小矢部市教育委員会様】	株式会社内田洋行	(仮) デジタル・アーキビストが活躍する ポストコロナ時代の図書館	TRC-ADEAC 株式会社/日本デジタル・アーキビスト資格認定機構	図書館でAIを活用したらどう変わる？ ～画像解析AIの実証実験から見たこと～	京セラコミュニケーションシステム株式会社							
16:00~17:00	Zoom	—	図書館関係者	16:00~17:00	YouTube	要	どなたでも	16:00~17:00	Zoom ウェビナーまたは Teams ライフイベント	要	どなたでも	
非接触型貸出ロボットのご紹介	株式会社I・TECソリューションズ	空間環境から考える大学図書館・ラーニング commonsのこれから 【小山誠之(リワープレス株式会社教育・公共デザイン部長)】	株式会社内田洋行	『総合百科事典ポブラディア』を活用した 教育プログラム「ひらけ！知のトビラ」説明会	株式会社ポブラ社							
16:00~16:30	Zoom	要		16:30~18:00	Zoom	要		17:15~19:00	Zoom	—	どなたでも	
貸出数をふやせるオンラインイベント体験会に 是非ご参加ください！	本のヒーローダクシオン	連続セミナー(第1回)「Transformative Agreementsを読む」 【土屋俊(独立行政法人大学改革支援・学位授与機構)※定員20名程度】	図書館総合展運営委員会	ざっさくナイト 【ざっさくプラス制作メンバー、ご参加のみなさま】	株式会社皓星社							
19:00~21:00	YouTube	—	どなたでも	15:00~16:00	Zoom	—	図書館関係者	14:00~17:00	Zoom 他	要	どなたでも	
Board Game Arena (ワーカプレイメント・ ゲーム「ストーン・エイジ」他)プレイ動画配信 【ゲスト：ウニゲームス、高倉暁大(熊本県立大学)、石田喜美/ホスト：オーレ・ペリー】	図書館とゲーム部	クラウドなら、いつでも・どこでも・だれでも	株式会社ソフテック	(仮)【参加型イベント】未来の学習者に寄り添う、 ウィズコロナ時代の図書館～ラーナーセントリックな 視点から向き合う大学および公共図書館の可能性～	丸善雄松堂株式会社							

濃ピンク：LIVEのみ、薄ピンク：LIVE+録画公開、白：録画のみ、その他

11月7日(土)	13:00~14:30	Zoom Webinar (予定)	要		学術情報コミュニケーションの動向(2020-2019)	土屋俊(独立行政法人大学改革支援・学位授与機構)	図書館総合展運営委員会
11月7日(土)	14:00~15:00	Zoom	要	どなたでも	兵庫県立美術館「コロナ下における美術館の対応について」	兵庫県立美術館館長 養豊、アートミュージアム・ アンヌアール実行委員長 神代浩	アートミュージアム・ アンヌアール
11月7日(土)	15:00~16:00	Zoom	—	どなたでも	(仮) 工学院大学附属中学校・高等学校図書館を覗いてみよう！		工学院大学附属中学校・高 等学校
11月8日(日)	10:00~12:30	Zoom 他	要	図書館関係者・一般	館種別ワークショップ「学習者の視点から考える10年後の図書館」 ～公共・学校・大学図書館編 同時開催！ With 株式会社ポブラ社		丸善雄松堂株式会社
11月8日(日)	14:00~15:30	Zoom Webinar または Teams ライフイベント	要	どなたでも	学校司書がポブラディアの項目を分類して気付いたこと ～学校図書館の課題とポブラディアの新たな利用方法～	学校図書館プロジェクトSLiic/pプロジェクトメン バー×ポブラ社「ポブラディア第三版」編集チーム	株式会社ポブラ社
11月8日(日)	15:00~16:30	Zoom、Webinar または YouTubeLive	要	どなたでも	埼玉県の高校図書館司書が選んだイチオシ本10周年特別対談 ～高校図書館って、やっぱり楽しい！～	ゲスト：額賀清氏(作家)	埼玉県高校図書館フェスティ バル実行委員会
11月8日(日)	未定～未定		—	図書館関係者・一般	(仮) 学校図書館実践報告会		図書館総合展運営委員会
11月9日(月)	9:00~9:20	Zoom	要	大学図書館・専門図書館	入館・ラーニング commons・貸出PC予約の運用ご紹介 ～図書館応援ミニセミナー～		日本事務器株式会社
11月9日(月)	10:00~10:20	Zoom	要	大学図書館・専門図書館	そこが知りたい！ネオシリウス「もっと知りたい件名典拠」 ～図書館応援ミニセミナー～		日本事務器株式会社
11月9日(月)	13:00~14:00	YouTube	要	どなたでも	疑問にお答えします講座Ⅰ ～今ICタグ活用で蔵書点検はここまで進化(実演を交えて)!!～	株式会社内田洋行が実演(デモ)を交えてお届けし ます。	株式会社内田洋行
11月10日(火)	11:00~11:20	Zoom	要	大学図書館・専門図書館	情報発信はSNSとの融合の時代！最新活用事例のご紹介 ～図書館応援ミニセミナー～		日本事務器株式会社
11月10日(火)	12:00~12:20	Zoom	要	大学図書館・専門図書館	そこが知りたい！ネオシリウス「ネオシリウスが選ばれる理由」 ～図書館応援ミニセミナー～		日本事務器株式会社
11月11日(水)	15:00~17:00	Zoom	要	高大生の読書に関心のある方/高校生・大学生	「あらしメソッドONLINE」 ～「新書」通読前のワンステップ(ワークショップ)～	ファシリテーター 牧恵子(愛知教育大学講師)	あらしメソッド推進の会 愛知教育大学附属図書館協力
11月11日(水)	14:00~14:20	Zoom	要	大学図書館・専門図書館	めくみの図書館めぐり～図書館応援ミニセミナー～		日本事務器株式会社
11月11日(水)	15:00~15:20	Zoom	要	大学図書館・専門図書館	コロナ禍のライブラリー・サポーター活動事例 ～図書館応援ミニセミナー～		日本事務器株式会社

Main event schedule table with columns for time, platform, requirements, and event details. Includes events like 'Zoom Webinar', 'Zoom Events', and 'YouTube' sessions.

11月6日(金) 濃ピンク: LIVEのみ、薄ピンク: LIVE+録画公開、白: 録画のみ、その他

濃ピンク: LIVEのみ、薄ピンク: LIVE+録画公開、白: 録画のみ、その他

Secondary event schedule table with columns for date, time, platform, requirements, and event details. Includes events like 'NDCをめぐる三つのハテナ' and 'Zoomで繋がる専門図書館 Part2'.

濃ピンク：LIVEのみ、薄ピンク：LIVE+録画公開、白：録画のみ、その他

11月17日(火)	15:00~15:20	Zoom	要	大学図書館・専門図書館	めぐみの図書館めぐり~図書館応援ミニセミナー~		日本事務器株式会社
11月18日(水)	15:00~17:00	Zoom	要	高大生の読書に関心のある方/高校生・大学生	「あらしメソッドONLINE」 —「新書」通読前のワンステップ(ワークショップ)—	ファシリテーター 牧恵子(愛知教育大学講師)	あらしメソッド推進の会 愛知教育大学附属図書館協力
11月18日(水)	10:00~17:00	Zoom他	要	図書館関係者	オンライン相談会(西日本編) ~カビ対策から本の引っ越しまで、その他お気軽にご相談ください~		ナカバヤシ株式会社
11月18日(水)	16:00~16:20	Zoom	要	大学図書館・専門図書館	コロナ禍のライブラリー・サポーター活動事例 ~図書館応援ミニセミナー~		日本事務器株式会社
11月18日(水)	17:00~17:20	Zoom	要	大学図書館・専門図書館	そこが知りたい!ネオシリウス「分館運用特集」 ~図書館応援ミニセミナー~		日本事務器株式会社
11月19日(木)	9:00~9:20	Zoom	要	大学図書館・専門図書館	産学連携のこれまでとこれから~図書館応援ミニセミナー~		日本事務器株式会社
11月19日(木)	10:00~10:20	Zoom	要	大学図書館・専門図書館	そこが知りたい!ネオシリウス「クラウドサービスとは?」 ~図書館応援ミニセミナー~		日本事務器株式会社
11月20日(金)	10:00~17:00	Zoom他	要	図書館関係者	オンライン相談会(東日本編) ~カビ対策から本の引っ越しまで、その他お気軽にご相談ください~		ナカバヤシ株式会社
11月20日(金)	11:00~11:20	Zoom	要	大学図書館・専門図書館	入館・ラーニングcommons・貸出PC予約の運用ご紹介 ~図書館応援ミニセミナー~		日本事務器株式会社
11月20日(金)	12:00~12:20	Zoom	要	大学図書館・専門図書館	そこが知りたい!ネオシリウス「もっと知りたい件名典拠」 ~図書館応援ミニセミナー~		日本事務器株式会社
11月20日(金)	18:00~19:30	Zoom	要	どなたでも	「多言語オンライン読み聞かせ」会		Peace Cell Project
11月21日(土)	13:30~15:00	YouTube	要	どなたでも	ビブリオバトル・シンポジウム2020	磯谷梨紗、榎村真由、角谷舞子、河野亜美、佐々木奈三、佐藤慧(いずれもビブリオバトル普及委員会理事)	ビブリオバトル普及委員会
11月21日(土)	10:00~12:00	Zoom	要	高大生の読書に関心のある方/高校生・大学生	「あらしメソッドONLINE」 —「あらし読み」体験と交流会(ワークショップ)—	ファシリテーター 牧恵子(愛知教育大学講師)	あらしメソッド推進の会 愛知教育大学附属図書館協力
11月24日(火)	14:00~14:20	Zoom	要	大学図書館・専門図書館	情報発信はSNSとの融合の時代!最新活用事例のご紹介 ~図書館応援ミニセミナー~		日本事務器株式会社
11月24日(火)	15:00~15:20	Zoom	要	大学図書館・専門図書館	そこが知りたい!ネオシリウス「ネオシリウスが選ばれる理由」 ~図書館応援ミニセミナー~		日本事務器株式会社
11月25日(水)	16:00~16:20	Zoom	要	大学図書館・専門図書館	めぐみの図書館めぐり~図書館応援ミニセミナー~		日本事務器株式会社
11月25日(水)	17:00~17:20	Zoom	要	大学図書館・専門図書館	コロナ禍のライブラリー・サポーター活動事例 ~図書館応援ミニセミナー~		日本事務器株式会社
11月26日(木)	9:00~9:20	Zoom	要	大学図書館・専門図書館	そこが知りたい!ネオシリウス「分館運用特集」 ~図書館応援ミニセミナー~		日本事務器株式会社
11月26日(木)	10:00~10:20	Zoom	要	大学図書館・専門図書館	産学連携のこれまでとこれから~図書館応援ミニセミナー~		日本事務器株式会社
11月27日(金)	11:00~11:20	Zoom	要	大学図書館・専門図書館	そこが知りたい!ネオシリウス「クラウドサービスとは?」 ~図書館応援ミニセミナー~		日本事務器株式会社
11月27日(金)	12:00~12:20	Zoom	要	大学図書館・専門図書館	入館・ラーニングcommons・貸出PC予約の運用ご紹介 ~図書館応援ミニセミナー~		日本事務器株式会社
11月28日(土)	13:30~14:30	YouTubeに録画したものを投稿する	要	全員	「図書館と手品資料をつなぐ」	長野栄俊、森下洋平、岡村真衣	岡村真衣(手品アーキivist)
11月30日(月)	14:00~14:20	Zoom	要	大学図書館・専門図書館	そこが知りたい!ネオシリウス「もっと知りたい件名典拠」 ~図書館応援ミニセミナー~		日本事務器株式会社
11月30日(月)	15:00~15:20	Zoom	要	大学図書館・専門図書館	情報発信はSNSとの融合の時代!最新活用事例のご紹介 ~図書館応援ミニセミナー~		日本事務器株式会社
11月4~6日	終日~終日	YouTube	要	どなたでも	オンライン動画配信【文献というフィールドへ:文献資料(モノ)が拓く地域研究の可能性】		東南アジア地域研究所 図書室
11月4~6日	11:20~12:00	Zoom	要	図書館関係者を中心にどなたでも	英語おはなし会「英語えほんライブ」紹介		かぞく英語研究所
11月4~6日	13:00~13:40	Zoom	要	図書館関係者を中心にどなたでも	コロナ禍における絵本の働き「コロナとたたかうぼく」紹介		かぞく英語研究所
11月4~6日		Zoom	要	どなたでも	図書館づくり・まちづくり相談会		アカデミック・リソース・ガイド株式会社(arg)
11月4~6日	10:00~11:00	Zoom	要	どなたでも	【共読フェスタ2020】帯づくりワークショップ	司会:共読サポーターズ(帝京大学学生)	帝京大学メディア ライブラリーセンター
11月4~6日	13:00~14:00	Zoom	要	どなたでも	【共読フェスタ2020】Kyodoku×Communication×Tour —あなたのおうちがMELICに—	ナビゲート: 共読サポーターズ(帝京大学学生)	帝京大学メディア ライブラリーセンター
11月4~6日	未定~未定		要	図書館関係者を中心にどなたでも	コロナ禍と就活とオンラインデータベース(仮)	詳細は朝日新聞商品紹介ページで。「朝日新聞 検索案内」で検索してください。	株式会社朝日新聞社
11月1~30日		オンデマンド配信	要	どなたでも	「がん情報ギフト」プロジェクトについてのご紹介		国立がん研究センター
11月1~30日	未定~未定	Zoom	要	図書館関係者を中心にどなたでも	【SICHER 図書館除菌システム】~カビから本を救う~		株式会社SIC
11月1~30日	未定~未定		要		未定		京都産業大学文化学部むすびわざ ブックマラソン運営委員会
11月1~30日	未定~未定	YouTube	要	図書館関係者	静岡県立中央図書館バーチャルツアー		静岡県立中央図書館
11月1~30日		YouTube	要	どなたでも	【共読フェスタ2020】共読チャンネル (側板・棚づくりLIVE、本紹介リレー、「読書丸」お披露目)		帝京大学メディア ライブラリーセンター
11月4~6日	調整中~調整中		要	図書館員他	「これからの日本の科学研究を発展させるために~コロナ禍をはじめとする大学を取り巻く情勢変化にどう対応するか~①」※「タイトル、開催日時等、最新情報はホームページをご確認ください。」		エルゼビア・ジャパン 株式会社
11月4~6日	調整中~調整中		要	図書館員他	「これからの日本の科学研究を発展させるために~コロナ禍をはじめとする大学を取り巻く情勢変化にどう対応するか~②」※「タイトル、開催日時等、最新情報はホームページをご確認ください。」		エルゼビア・ジャパン 株式会社
11月4~6日	調整中~調整中		要	図書館員他	「これからの日本の科学研究を発展させるために~コロナ禍をはじめとする大学を取り巻く情勢変化にどう対応するか~③」※「タイトル、開催日時等、最新情報はホームページをご確認ください。」		エルゼビア・ジャパン 株式会社
11月4~6日	調整中~調整中	Webex Events	要	どなたでも	ジャンプサーチ正式版公開 ~書籍等分野の連携及び利【活】用拡大に向けて 学校図書館っておもしろい! ~関東学院小学校の徐先生に聴く、子どもが本に親しむきっかけづくり~		国立国会図書館
11月1~30日			要		第二次横浜市民読書活動推進計画PR動画	徐奈美(関東学院小学校 司書教諭(専任))	横浜市
		オンデマンド配信	要	どなたでも	めざすはBLI!?~ビジネスライブラリアン講習会 —その有用性と今後の期待—		ビジネス支援図書館 推進協議会
未定	未定~未定	動画	要	一般	専門図書館をのぞいてみよう(ヴァーチャル図書館見学~港区図書館グループを中心に): BICライブラリ、大宅社一庫、航空図書館、三庫図書館、旅の図書館、ほか		BICライブラリ
未定	未定	Zoom	要		貸出数をふやせるオンラインイベント体験会		本のヒーローダクシオン
Web参照	Web参照~Web参照	Zoom	要	学校図書館で実施する授業や、 学校図書館の運営に興味がある方	清教学園 with 千里国際中高①「トークライブ「本の話をしよう(仮)」」②「学校図書館のナイショバナシ(交流・懇談会)」		清教学園中・高等学校 図書館リブラリア
11月4~6日のいずれか	未定~未定	Zoom	要	どなたでも	電子図書館が支援する新しい読書様式		株式会社メディアドゥ
11月4~6日のいずれか	未定~未定	Zoom	要	どなたでも	図&地協×メディアドゥ共催セミナー		株式会社メディアドゥ
11月5日(木)	10:00~11:00	Zoom	要	どなたでも	オンラインで行う学生の活動	プロジェクトメンバー 一同	大阪産業大学プロジェクト共有 図書館クラブプロジェクト
未定	未定~未定	Zoomウェビナーまたは Teamsライブイベント	要	どなたでも	これからの「学び」のなかで「学校図書館」が担うこと	※詳細はポプラ社ホームページで!	株式会社ポプラ社
未定	未定~未定	Zoom	要	どなたでも	ワークショップ「ミュージアム この危機の先に」	犬塚潤一郎(実践女子大学教授)	アートミュージアム・ アンヌアーレ

<p>株式会社 I・TEC ソリューションズ</p> <p>日本初！非接触型貸出ロボットのご紹介</p> 	<p>アカデミック・リソース・ガイド 株式会社</p> <p>行政、図書館、設計者向けオンライン相談会を実施</p> 	<p>株式会社朝日新聞社</p> <p>「聞蔵」新コンテンツ続々！</p> 	<p>「あらしメソッド」推進の会 愛知教育大学附属図書館協力</p> <p>【高・大】「あらしメソッド」で柔軟な読み手に！</p> 	<p>NPO 医学中央雑誌刊行会</p> <p>国内医学論文情報の検索なら「医中誌 Web」</p> 
<p>株式会社伊藤伊</p> <p>新しい図書館環境の準備へ(コロナ対策あり)</p> 	<p>株式会社内田洋行</p> <p>オンラインだからこそ情報お届けします！</p> 	<p>株式会社 SIC</p> <p>【書籍のカビ対策】は当社にお任せ下さい！</p> 	<p>株式会社 NTT データ九州</p> <p>快適で使いやすい図書館システム NALIS</p> 	<p>エルゼビア・ジャパン株式会社</p> <p>新型コロナウイルスに対する戦いをサポート</p> 
<p>経師大入</p> <p>伝統技術による文化財の修復・保存</p> 	<p>オープンアクセスリポジトリ推進協会 (JPCOAR)</p> <p>いまこそオープン JPCOAR2020</p> 	<p>岡村真衣 (手品アーキビスト)</p> <p>手品資料が残しにくいのはなぜか！</p> 	<p>株式会社カーリル①</p> <p>図書館が、だんだん面倒になった方へ</p> 	<p>株式会社カーリル②</p> <p>いい API あります</p> 
<p>国立研究開発法人科学技術振興機構</p> <p>CHORUS 活用によるオープンサイエンス推進</p> 	<p>かぞく英語研究所 / 英語ソムリエ アカデミー</p> <p>英語おはなし会のワンストップソリューション</p> 	<p>株式会社 KADOKAWA</p> <p>出版社ページで図書館様向け書籍を特集！</p> 	<p>株式会社カルチャー・ジャパン</p> <p>除菌・抗菌・本の保管・本の移動の JCC</p> 	<p>(一財) 機械振興協会 BIC ライブラリ</p> <p>コロナでできなくなったことをここで実現！</p> 
<p>株式会社紀伊屋書店</p> <p>読み、学び、究めるひとと組織を支援する</p> 	<p>キハラ株式会社 / キハラ・プリザベーション株式会社</p> <p>本をひらく人を支える</p> 	<p>株式会社規文堂</p> <p>図書館をトータルにプロデュース</p> 	<p>株式会社キャリアパワー</p> <p>大学図書館業務委託(総合人材サービス)</p> 	<p>京セラコミュニケーションシステム株式会社</p> <p>つながる・ひろがる・みつかる ~みんなのそばに図書館を~</p> 
<p>クワンタム・テクノロジー株式会社</p> <p>大学向け図書館総合システムを販売しています</p> 	<p>株式会社皓星社 (ざっさくプラス)</p> <p>雑誌記事索引データベース ざっさくプラスや新情報をお届けします</p> 	<p>株式会社国際マイクロ写真工業社</p> <p>様々な資料に対応した媒体変換サービス</p> 	<p>国文学研究資料館</p> <p>画像 11 万点！古典籍のデータベース公開中</p> 	<p>独立行政法人国立印刷局</p> <p>法令の原典★官報をどこまで知っていますか？</p> 
<p>国立国会図書館</p> <p>時空を超えて、知の宝庫へ</p> 	<p>国立情報学研究所</p> <p>情報学という新しい学問分野での「未来価値創成」を目指すわが国唯一の学術総合研究所。2020 年に 20 周年を迎えました。</p> 			<p>金剛株式会社</p> <p>図書館空間の総合提案～コロナ対策も提案いたします。</p> 
<p>埼玉県高校図書館フェスティバル 実行委員会</p> <p>イチオシ本 10 周年 あの作家にインタビュー♪</p> 	<p>社会福祉法人埼玉福祉会</p> <p>「図書館と小さな拠点づくり」地方活性化に向けて</p> 	<p>株式会社サンメディア</p> <p>サンメディアと新しいことを始めよう！</p> 	<p>シュプリンガー・ネイチャー</p> <p>研究・教育・科学の発展を支援します！</p> 	<p>科学研究費補助金「障害者への健康医療情報のあり方とヘルスリテラシー概念の再検討に関する研究」班</p> <p>障害のある人の健康医療情報ニーズに対して図書館は何かできるか</p> 
<p>Statista Japan (スタティスタ・ジャパン株式会社)</p> <p>世界で 2,000 以上の大学が採用</p> 	<p>公益社団法人全国学校図書館協議会</p> <p>学校図書館を学習・情報・読書センターに！</p> 	<p>株式会社ソフェル</p> <p>IC タグを使った蔵書管理システムの販売</p> 	<p>株式会社ソフテック</p> <p>クラウドなら、いつでも・どこでも・だれでも</p> 	<p>大日本印刷株式会社</p> <p>未来の図書館へ向けて、図書館の DX をお手伝いをします！</p> 
<p>タカヤ株式会社</p> <p>IC 機器の販売メーカー。導入をサポートします。</p> 	<p>NPO 法人知的資源イニシアティブ (IRI)</p> <p>知的資源に関わる活動・組織をサポートします。</p> 	<p>筑波大学人間総合科学学術院情報学学位プログラム</p> <p>東京キャンパスで学位をとりませんか？</p> 	<p>帝京大学メディアライブラリーセンター</p> <p>学生と社会をつなぐ新しい図書館のカタチ</p> 	<p>デジタルアーカイブ学会 ジャパンサーチ研究会</p> <p>公開されたジャパンサーチを使い倒します！</p> 
<p>東京布の絵本連絡会</p> <p>今回は出展者ページでの活動紹介のみです</p> 	<p>図書館サービス向上委員会 (りぶしる)</p> <p>“役所のひと”が司書になって</p> 	<p>公益財団法人図書館振興財団</p> <p>図書館で自ら学び、考える人が育つことを願って</p> 	<p>図書館スタッフ株式会社</p> <p>図書館の課題解決を支援する専門企業です</p> 	<p>「図書館」(仮称)リ・デザイン会議 実行委員会</p> <p>「図書館」機能を再定義・再設計・再配置</p> 
<p>株式会社図書館流通センター</p> <p>今年の TRC は一味違う！…かも？</p> 	<p>ナカバヤシ株式会社</p> <p>カビ対策から引越しまで図書館の課題解決</p> 	<p>ナクソス・ミュージック・ライブラリー</p> <p>リベラルアーツ教育にも役立つ、図書館向け音楽配信サービス</p> 	<p>株式会社ニチマイ</p> <p>長年のご愛顧に感謝 技術と信頼のニチマイ</p> 	<p>日本事務器株式会社</p> <p>「図書館応援ミニセミナー」連日開催♪</p> 
<p>日本電気株式会社 NEC ソリューションイノベータ株式会社 NEC ネットソリューションズ株式会社 NEC ネットエスアイ株式会社</p>	<p>一般社団法人日本電子出版協会</p> <p>「理想の図書館」としての電子図書館を！</p> 	<p>株式会社日本電子図書館サービス</p> <p>読者、図書館、出版社、著者を結ぶ新しい架け橋に</p> 	<p>株式会社ネットアドバンス</p> <p>「大漢和」含めジャパンナレッジ 新情報満載</p> 	<p>ジャパンナレッジ school</p> <p>「探究 × 教科」を支援する未来の教育ツール</p> 
<p>パーソルプロセス&テクノロジー株式会社</p>	<p>Peace Cell Project</p> <p>国境を越えた多言語オンライン読み聞かせ！</p> 	<p>ビジネス支援図書館推進協議会</p> <p>図書館のビジネス支援をテーマに 3 イベント開催！</p> 	<p>ビブリオバトル普及委員会</p> <p>人を通して本を知る / 本を通して人を知る</p> 	<p>フィルムルックス株式会社</p> <p>本の補修、コーティングのことなら</p> 
<p>株式会社ブレインテック</p> <p>サポート充実！中小規模向け図書館システム「情報館」</p> 	<p>株式会社ブレインテック</p> <p>図書館と図書館にかかわる人たちのサイト「Jcross」</p> 	<p>国立研究開発法人防災科学技術研究所 総合防災情報センター自然災害情報室</p> <p>「災害発生！あなたならどうする？」</p> 	<p>株式会社ポプラ社</p> <p>～子どもたちにもっと「学ぶ楽しさ」を届けたい～ポプラ社オリジナル企画「図書館マルシェ」も開催!! ※詳細はホームページをご覧ください</p> 	
<p>本のヒーロー ダクシオン</p> <p>貸出冊数を増やせるオンラインイベント体験会開催！</p> 	<p>丸善雄松堂株式会社</p> <p>まなびのつながりを育むコミュニティを創造します</p> 	<p>株式会社ムサシ</p> <p>過去を伝え今を残す RoDA 公開システム</p> 	<p>株式会社メディアドゥ</p> <p>電子図書館が支援する新しい図書館様式</p> 	<p>みちねこチャンネル</p> <p>学校図書館応援番組です。ご参加お待ちしております。</p> 
<p>宮城県の図書館</p>	<p>みんなで翻刻</p> <p>オンラインでの歴史資料の翻刻プロジェクトです！</p> 		<p>株式会社メディアドゥ</p> <p>電子図書館が支援する新しい図書館様式</p> 	<p>横浜市</p> <p>横浜市の読書活動推進の取組を紹介いたします！</p> 

オンライン下で起る今、オンライン開催への誘い

◆「おそろしい集まり」をこれまで来られなかった方々に

愛知淑徳大学講師 岡部晋典

ここ(会場)にいると世界のすべてが図書館でできているように思えるおそろしい集まり、とは図書館総合展を評した某研究者の名言です。わたしも学生時代にはじめて図書館総合展の会場に踏み入れたとき、興奮しっぱなしでした。こんな新しい図書館サービスがある、こんな情報技術が展示されている。時間が経ちわたしの運営の舞台裏を覗かせていただくようになり、縁の下の力持ち達が奮闘しているかを目の当たりにしました。

◆「図書館とゲーム」もオンライン

都留文科大准教授 日向良和

「図書館とゲーム部」は図書館での各種ゲームの収集・提供の実現を目的として、今年で図書館総合展に 4 回目の出展となるブースです。

3 回の図書館総合展で多くの方にボードゲーム等を体験してもらいましたが、来場できなかった方より様々なお問い合わせをいただいたておりました。

◆「本を読む私たちの姿」

2020年版とは

皇學館大学准教授 岡野裕行

2010年代を個人的に振り返ると、ビブリオバトルの普及活動と Library of the Year の運営に関わり続けた10年間だった。この二つの取り組みに関わりようになったことで、普段から「本って何だろう」「読書って何だろう」「図書館って何だろう」と考える習

カリール HAPPY SHOP

いらっしゃいませ!



calil.jp/lf2020

◆**久々出演! ネットアドバンスよりお客様へ**

探究学習は、図書館の真の力を認めさせる絶好のチャンス。そのための「ジャパンナレッジschool」なのです。

ジャパンナレッジSchool

従来のジャパンナレッジとは別の、新しいサービス「ジャパンナレッジschool」を(以下JKS)始めるにあたり、商品としてのあらましが大きく変わります。それに対して様々なご意見を頂きます。その中で契約先が図書館から学校全体になることに関しては、厳しいお言葉をいただくこともなくはありません。「ネットアドバンスは図書館を見限るのか」といった辛いお言葉を賜ったこともありましたが、

確かにJKSは「探究学習のサポート」という目的に特化したせいで、ビジネスモデルの変換をせざるをえないことになってはおります。しかし、JKSだけで探究学習は完結するのかと考えれば、そんなはずはありません。探究学習に携わる生徒全員が信頼性の高い基礎資料をもって調査を始めた時から最終的な執筆完了に至るまでに、図書館の豊富な資料群を通らずに済むわけがないのです。しかし探究だ学際だと言いつつ、結局GoogleやYouTubeでしか調べていない成果で発表している例がいかに多いことでしょうか。そんな探究授業の実態において、生徒と図書館を日常ペースで繋げる架け橋、それがJKSであるという気概でやっております。もしご興味をお持ちの方は、ブース、フォーラムにぜひお立ち寄りください!

◆**本のヒーロー ダクシオン**

コロナ禍においても貸出冊数を増やして図書館を救う「本のヒーロー」見参!

オンラインイベント「戦え! ブックレンジャーズ」の体験会にぜひご参加ください!

11月4日・5日 両日
とも1日2回実施
(1回目 15:00~15:30・2回目 16:00~16:30)



◆**丸善雄松堂 株式会社よりご案内**

今年9月、羽田インベションシティに、ブックショップ・ダイニング・ラウンジが一体となった、知とまなびのコミュニティラウンジ『Creadisce (クレアディスケ)』をオープンしました!

ぜひお越しください!
https://creadisce.com/



◆**学校図書館おうえん番組 「みちねチャンネル」!**

本展前夜祭として11月3日(火) 15:00~配信予定。みちねチャンネルでは、出展中の学校図書館関係者と中継を繋いで、各イベント・出展の魅力をお伝えしていきます。学校図書館に興味がある方は、ぜひご覧ください。

また番組では質問・メッセージ大募集。
・私、これを頑張っています!
・ICT教育と学校図書館 現場の叫び
・学校図書館の広報お悩み相談コーナー
・番組への応援メッセージ
☆ご投稿はこちらから




◆**キャラクターの環 2020**

自館の図書館マスコットを全国の図書館関係者にお披露目する会、図書館キャラクターを「親善大使」にして他館と交流を深める場、図書館キャラクター・グランプリ。今年は、無理なく! 愉しんで! というのが方針です。

☆まだご参加の間に合う種目もありますので、ご興味のあるキャラクターさんはぜひ。

★好評のキャラクター顔見世手ぬぐい(今回は各メッセージ入り)は今年もありません(通信販売)



◆**帝京大学メディアライブラリーセンター (MELIC) オンラインでも!**

読み合い、薦め合い、話し合う! オンラインでも「共読ライブラリー」さまざま推進中です。ぜひ遊びにいらしてください。

●全期間: 共読ステーション (側板・棚づくりLIVE、本紹介リレー、「読書丸」の配信)
●11月4日: みんなで話そう! コロナ禍における学修支援の工夫
●11月6日: ビブリオバトル「勝手に」大学決戦
●11月4~6日: 帯づくりワークショップ
・Kyodoku × Communication × Tour - あなたのおうちが MELIC に -



◆**横浜市の出展ご紹介**

横浜市の読書活動推進の取組を紹介いたします。本市と連携して読書活動推進に取り組む民間事業者様や大学と連携したいと考えております。お気軽にお問い合わせください。

●講演: 学校図書館っておもしろい! ~ 関東学院小学校の徐先生に聴く、子どもが本に親しむきっかけづくり ~ (録画公開)
講師: 徐奈美様 (関東学院小学校 司書教諭 (専任))
内容: コロナ禍での学校図書館での取組や、子どもが本に親しむきっかけづくりについてお話しいただきます。

●動画「第二次横浜市民読書活動推進計画PR動画」
2019年12月に策定した第二次横浜市民読書活動推進計画の取組について紹介いたします。



◆**図書館見学会 ONLINE**

「新館ができたのに見に行けてない」「評判のあの図書館、遠くて…」「あの図書館、今どんな感じかなあ?」そんな皆さんに朗報の図書館見学プランです。「おおむね誰でも自由に入室する図書館なのに、なぜに“見学”?」そう言う方にお答えしておきましょう。“見学”は、誰に案内されて何を観るかによってかなり違うものになります。さらに言うと、見学を受け入れることで、受入館も“育つ”のです。

今回の見学会 ONLINEは、「写真・映像・360°カメラ、Live配信などで図書館を観る」「ウェブ会議による説明会・交流会」の2段階(あるいは片方だけ)という構成です。各館種から大小の図書館が見学会を開催します。“短期間のうちに全館種の図書館に立て続けに訪問”というのは、図書館見学好きでもなかなか経験のないことではないでしょうか。

図書館員のみならずにはぜひ他館種に、学生・生徒さん・一般の皆さんにはなるだけいろいろな種類の図書館を見ていただければと思います。

◆**今回の見学対象**

※☆印は現時点で(ウェブ説明・懇話会)が決まっている図書館・施設
※変更のある場合があります。特設ウェブサイトでご確認ください。

〈最近の新館、改築館〉
・三原市立中央図書館
・追手門学院大学「アラムライブラリー」
・国際交流基金ライブラリー
・真庭市立中央図書館
・菊池市中央図書館
・リブリオ行橋(行橋市図書館)
・高知県立図書館(オーテピア)
・札幌市図書・情報館
・KADOKAWA SAKURA TOWN
〈遠方でなかなか行けない図書館〉
・国立女性教育会館 女性教育情報センター
・立正大学品川図書館
・立正大学古書資料館
・荻田町立図書館
・富士宮市立芝川図書館
・国際日本文化研究センター
・恩納村文化情報センター
〈閉鎖、建て替えが決定。現在の姿を記録したい図書館・施設〉
・中津川市立図書館
・泉大津市立図書館 ☆

〈閉架部分、非公開部分をみていただくか、という図書館〉
・大倉精神文化研究所附属図書館
・「今年の取組み」をみていただきたい図書館
・東京学芸大学附属図書館☆
・県立長野図書館「信州・学び創造ラボ」
・立正大学熊谷図書館
・くまもと森都心プラザ図書館
〈全国の図書館関係者と知り合いたい図書館・施設〉
・長野県塩尻市立図書館 ☆
・流通科学大学附属図書館☆
・公益財団法人大宅壮一文庫(閉架書庫)
・国立国会図書館国際子ども図書館☆
・帝京大学メディアライブラリーセンター☆
・大阪市立中央図書館
・(調整中) 静岡県立中央図書館
・久留米大学附属図書館医学分館
〈なかなか行けませんよ、学校図書館〉
・東京都立南多摩中等教育学校図書館☆
・埼玉県立浦和第一女子高校図書館
・北海道学校図書館づくりサポートセンター
・工学院大学附属中学・高校 ☆
・清教学園中・高等学校 総合図書館リブラリア
・青翔開智中学校・高等学校 学校図書館
・埼玉県立飯能高校すみっこ図書館
☆見学情報の詳細はこちらから
(上記の館のほか、随時追加されます。)



◆**2020年から2050年へ。 「図書館」(仮称)をリ・デザインする!**

2050年—図書館法制定の100年後—、情報、知識、そして図書館は、どのようなあり方を示しているのか、真正面からそれを考え始めたのが、この「図書館」(仮称)リ・デザイン会議です。

その契機はいわすもがな、COVID-19の感染拡大による生活スタイルの大変化、また「ひらくことができなかった図書館」です。

情報・知識の枠組みをとらえなおし、再設計して、社会に位置します。「図書館」という言葉そのものもとらえなおしていきます。

図書館総合展のこの場を、このムーブメントのスタート地点としました。今後もMLAK機関、またその利用者・そこに携わるすべての人と、公共財としての「図書館」を考えていきます。どこにいても、どんな状態でも、考え、参加することができます。

私たちと一緒に、30年後、50年後、100年後の「図書館」をリ・デザインしませんか!

〈会議の活動〉
●年表班: 流れを俯瞰し未来を創る
●データ班: LIB FACTFULNESSのために
●プロセス班: 「しなやかなパブリック」へのプロセス



ポプラ社 × 図書館

多数のフォーラムをご用意皆様のご来場をお待ちしております!



◆**図書館総合展 ONLINE の参加方法**

①ご来場は(無料)、どなたでもご参加いただけます。
②ログイン前後で見えるコンテンツが変わりますので、新・図書館総合展アカウントへのご登録をおすすめします。※従来のアカウントはご利用いただけません。あらためてご登録ください。
☆ご登録はこちらから

③ウェブサイト内に案内のあります各イベントには、参加申込が必要なものと不要なものがございます。各紹介ページをご覧ください。
④イベントは本紙に掲載されているもの以外にも増えておりますので、特設ウェブサイト、メールマガジンをご確認ください。

⑤各イベント参加に際しましては、(イベント主催者ごとではなく)運営委員会事務局より「第22回図書館総合展 ONLINE」参加証明書を発行しております(事前・事後)。ご入用の方は、特設ウェブサイトよりお申込みください。
⑥各イベントには「LIVEのみ」「LIVEのちアーカイブ公開」「録画公開」のものがあります。公開許諾等々の関係で、アーカイブ公開がなくなる場合、期間限定となる場合もありますので、できれば早いうちに、生放送のうちにご覧ください。

⑦「壇上とフロア」「展示ブースと来場者」の差がフラットになるのが今回開催の特長です。イベントではぜひ、積極的に発言してください。出展団体への質問やウェブ会議参加もぜひ積極的に。
⑧まだ間に合うものもあるので、参加型企画に参加しましょう。
⑨今回、運営委員会では、出展・来場・登壇のすべての方が、様々な「新しい様式=ウェブツール」を経験し、慣れていただくことを、開催方針に掲げております。「うまく観られない」「使えない」等々、ご遠慮なくご相談ください(特設ウェブサイト「相談窓口」を設けました。)

⑩パソコンでの視聴を前提とする企画もあります。また古い環境では観られないものもありますので、視聴環境を整えておきましょう。不安な方は、事前に各主催者にご確認を。
⑪本展内各企画についての著作権ほか知的財産権は、各企画の主催者(出展各社・運営委員会)に属するもので、その権利は法令によって保護されています。肖像権等についても同様です。報道・引用にあたって法令を遵守してください。
⑫メディア取材につきましては、運営委員会事務局まで一通りください。
⑬今回の開催は、会場までの交通費はかかりませんが、通信コストがかかってまいります。Wifi環境、有線環境での視聴をおすすめします。
⑭疲れ目には、一に休息、二に目のマッサージ、冷やすよりは温めて、ブルーベリー等も摂りましょう。首、肩、腰のほぐしもお忘れなく。



◆**総合展ラジオ 特別ライブ 「2020年総合展 前夜祭」**

●出演: 松野渉、今井福司ほか
●日時: 11月3日(火) 17:00~(予定)

全面オンラインとなった今年の図書館総合展。コアタイムの前日、図書館総合展パーソナリティの松野渉さんをDJにお迎えし、様々なゲストをお招きしながら見所やオンライン図書館総合展の歩き方をライブでご紹介します。配信方式はYouTubeLiveを予定。コアタイムの学び方や楽しみ方がよく分からないという方、ぜひお気軽にご視聴ください!

11/6(金) 15:00~
「トキャラ × LibraryNAVI」イベント開催!




11/4(水)~6(金) 毎日イベント開催
株式会社 プレインテック

◆**来年の予定**

次回第23回図書館総合展は、パシフィコ横浜での会場開催を前提として準備を進めつつ、今回オンライン開催の良い部分を残し、ハイブリッドでの開催を期しております。

〈日程〉2021年11月9日(火) 11日(木)
詳細については、本展ウェブサイト、メールマガジン上でご案内いたします。

